



Nobuya Sugawa / Sax.



Ai Okumura / Vn.
©小島竜生

サクソフーンのレジェンドと
弦楽器、ピアノのアンサンブルが
繰り出す音のプリズム



Hisanori Maeda / Vn.



Nao Yamada / Vla.



Kei Okumura / Vc.



Minako Koyanagi / Pf.

須川展也 with Quintet Prism CONCERT

2023.2.5 (日)

開場 13:15 / 開演 14:00

伝国の杜 置賜文化ホール

米沢市丸の内1-2-1 TEL 0238-26-2666

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

全席指定 一般 2,500円 / 学生 1,000円 (当日 各500円増)

伝国の杜ファンクラブ会員割引 / 一般2,250円 学生900円 (4枚まで)

10月27日(木)より伝国の杜にて販売 (9:00~17:00)

伝国の杜ファンクラブ先行予約 / 10月19日(水)~23日(日) (電話のみ)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

♪プログラム

ドーシー: ウードルズ・オブ・ヌードルズ

フレディ・マーキュリー: ポヘミアン・ラブソディ

ハーライン: 星に願いを

シャーマン兄弟: メリー・ポピンズ・サキソマジック

ララ: グラナダ ほか

※曲目は変更になる場合があります。

開演10分前に、須川展也氏と地元吹奏楽愛好団体
有志によるプレ・コンサートを予定しています。



須川 展也 (サクソフォン)

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、チック・コリア、ファジル・サイ、坂本龍一、西村朗、本多俊之、吉松隆、長生淳など名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既に楽譜が出版されレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多く含まれており、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。

N響、都響など国内オーケストラのみならず、BBCフィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラや、デュトワ、A.ギルバートなどの名指揮者たちと共演。ウィーンのアムジークフェラインをはじめ、世界各地の檜舞台でリサイタルを行っている。また、これまで30ヶ国以上に招かれ公演やマスタークラスを行っており、管楽器の魅力を若い世代に伝える活動を精力的に継続している。

東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JTのTVCM出演、02年NHK連続テレビ小説「さくら」ではテーマ曲を演奏。

これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは自身初の無伴奏作品となる「バッハ・シークェンス」(令和2年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞)。14年に自叙伝「サクソフォンは歌う!」を、また21年に「絶対!うまくなる サクソフォン100のコツ」を刊行。

89~10年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、07~20年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・クワルテットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。

須川展也 with Quintet Prism

奥村 愛 (ヴァイオリン)

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。

02年、「愛のあいさつ」でCDデビューを飾り、一躍楽壇の注目を集める。以来Avex Classicsより数々のCDをリリース。近年は渡辺香津美や小沢健二らの新作レコーディングに参加。国内の主要オーケストラや、世界各国のオーケストラとの共演を多数重ねている。「ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポン」「富士山河口湖音楽祭」をはじめ、国内の音楽祭に多数参加。

リサイタル活動の傍ら「キッズのための初めての音楽会」をプロデュース。自身のライフワークとして位置付け、長年に渡り全国各地で上演を続けている。クラシックのみならず、ジャズ、タンゴ、アイリッシュトラッドなど様々なユニットに参加。その瑞々しい演奏はジャンルの垣根を越えた魅力を放つ。また国内の気鋭の弦楽器奏者たちで構成された「奥村愛ストリングス」としても活発に活動。自然体なトークも好評を得ており、テレビやラジオへの出演も多い。

桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。使用楽器は1738年イタリア製のカミロ・カミリ。22年、デビュー20周年を迎える。



©小島竜生

「須川展也 with Quintet Prism」は、今までありそうでなかった管楽器、弦楽器、鍵盤楽器からなる新ユニット。長年にわたり共演を重ね、互いに信頼を寄せるアーティストたちが熱意をもって結成。多方面に変幻自在の光“プリズム”のように、縦横無尽にジャンルを駆け抜ける音のアンサンブル。美しく愛されるメロディと、時に人間の醜さや残酷さを描くようなトゲのある音楽まで、音楽の深い本質に迫るような演奏を目指している。



前田 尚徳 (ヴァイオリン)



山田 那央 (ヴィオラ)



奥村 景 (チェロ)



小柳美奈子 (ピアノ)

■「上杉敏子基金」親子20組ご招待のお知らせ■

本基金は、上杉敏子氏(第16代上杉家当主 隆憲氏夫人)の水彩画作品をポストカードにしてミュージアムショップで販売し、売上金の一部を置賜地域のこどもたちの芸術文化教育に役立てているものです。

対象: 置賜の小学生から高校生までと保護者のペア20組40名様。

応募方法: 以下のメールアドレスに、住所・お二人の氏名・電話番号・お子様の学校名と学年を明記して、ご連絡ください。

宛先: welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

応募締切: 12/18(日) ※抽選結果は締切後10日以内に応募者全員に通知します。

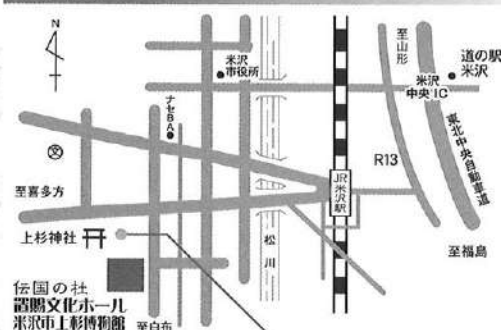
米沢市上杉博物館からのお知らせ

アートコレクション「女性像の世界/いま見せたい! Curator's Choice」

2023年2月11日(土・祝)~3月21日(火・祝) 休館日: 毎週月曜日

お問合せ先: 米沢市上杉博物館 0238-26-8001

アクセス



- JR米沢駅から2km(上杉神社隣接)
 - 市内循環バス「上杉神社前」下車
 - 市内循環バス南回り路線「九里学園前」下車
 - 東北中央自動車道 米沢中央ICから約4km
- ※ホール駐車場が満車の場合は、おまつり広場駐車場をご利用下さい。